

貝類館セミナーのご案内

貝類館では、平成30年度下記の通り6回にわたってセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

1. 時間 午後1時30分～2時30分
2. 会場 西宮市貝類館 学習室
3. 対象 小学生以上
4. 申込 不要 (定員:各回先着30名)
5. 参加費 無料(入館料別途要)
6. 問合せ先 西宮市貝類館 TEL:0798-33-4888

開催日	講演名・講師名	講演内容
6/30(土)	「フジツボ」 講師:西宮市貝類館 顧問 山西良平	フジツボは、貝のような姿をしていますが、じつはエビ・カニのなかまです。フジツボがどのように進化し、また海の中でどのようにして生活をしているのかを探ります。
8/4(土)	「アンモナイトとオウムガイ」 講師:西宮市貝類館 学芸員 高田良二	アンモナイトとオウムガイは近縁の関係にあり、どちらも約4億年前～6500万年前に繁栄しました。その後、アンモナイトは全て絶滅しましたが、オウムガイは現在も細々と生息しています。なぜこのような違いが生じたのか、その謎を推理します。
10/27(土)	特別展セミナー① (13:30～14:00) 「南方熊楠」展によせて 講師:西宮市貝類館 学芸員 高田良二	南海の偉人と呼ばれ植物学や細菌学など多方面に偉大な足跡を残した南方熊楠。その南方熊楠展を西宮市貝類館で開催することになった経緯や見どころについてお話しします。
	特別展セミナー② (14:00～15:00) 南方熊楠と貝類標本 講師:南方熊楠記念館 評議員 湊 宏	湊先生は、「南方熊楠遺品等整理事業」において、保管されたままであった貝類標本を整理し、熊楠が植物や粘菌のみならず貝類の収集も行っていたことを明らかにされました。その折の苦労談や陸貝を中心に標本の紹介をしていただきます。
1/5(土)	「大阪湾のレッドリスト生物」 講師:西宮市貝類館 顧問 山西良平	レッドリストとは「絶滅のおそれのある野生生物」のリストです。大阪湾の干潟や砂浜にも、レッドリストにのっているさまざまな生物が生息しています。そのような生物の現状を紹介します。
2/23(土)	「汽水域に棲息する貝類」 講師:西宮市貝類館 学芸員 高田良二	海水と淡水が混じり合った塩分濃度の低い場所を汽水域と呼びます。主に河口や海水が流入する湖などです。貝類の仲間にはこの汽水域のみに棲息する種類があります。なぜ汽水域なのかその理由を分かりやすく解説します。
3/23(土)	「おどるカニの話」 講師:西宮市貝類館 学芸員 渡部哲也	干潟にすむスナガニ類の中にはシオマネキやヤマトオサガニのように、暖かい季節に踊る種類がいます。ウェービングと呼ばれるその踊りの様子を写真や動画で解説しながら、かれらの生活ぶりを紹介します。

※裏面は「甲子園浜セミナー」の紹介です。こちらのセミナーにも是非ご参加ください。